

# 医療安全教育セミナー2010 夏季

-- 医療安全の能力向上 --

会期： 2010年8月4日(水)～8月6日(金)

会場： 東京大学医学部鉄門記念講堂

東京都文京区本郷7-3-1 (地下鉄丸の内線ないし都営大江戸線本郷三丁目駅下車・徒歩10分)

主催： 国際予防医学リスクマネジメント連盟

受講対象者： 学会員、医療従事者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療機器安全管理者ないし医薬品安全管理者、その他(医療機関に勤務の方)。

(趣旨) 本夏季セミナーは、医療安全活動を実施する際に必要となる、医療安全に関するより高度な知識を提供するものです。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2010年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。参加者には受講証明書を発行いたします。

## 2010年8月4日(水) 午前10時～午後4時30分 『医療安全の組織と調査』

午前10時～午前10時50分 医療事故時の院内での危機対応組織の作り方 長尾 能雅 (京大病院医療安全対策室室長)  
午前11時～午前12時 裁判所は医療事故をどのように裁くのか 加藤 慎 (虎ノ門南法律事務所弁護士)  
午後1時～午後2時20分 アクシデント報告から医療事故の原因を発見する  
橋本 重厚 (福島県立医科大学医療安全管理室教授)  
午後2時30分～午後4時30分 医療安全の情報マネジメント 酒井 亮二 (国際予防医学リスクマネジメント連盟)

## 2010年8月5日(水) 午前9時～午後4時30分 『医療安全の教育とコミュニケーション』

午前9時～午前10時20分 院内事故調査委員会の進め方 上田 裕一 (名古屋大学大学院医学系研究科心臓外科学教授)  
午前10時30分～午前12時 医療事故の心理的側面 松尾 太加志 (北九州市立大学文学部教授)  
午後1時30分～午後2時50分 臨床現場における医療安全教育のあり方 平出 敦 (京大医学部医学教育推進センター教授)  
午後3時～午後4時30分 医療におけるクライシス・コミュニケーションの進め方 吉川 肇子 (慶應大商・医学部准教授)

## 2010年8月6日(金) 午前9時30分～午後5時 『医療安全の先端技術』

午前9時30分～午前10時20分 国際標準化機構 (ISO) におけるリスクマネジメントの新しい考え方  
野口 和彦 (三菱総合研究所研究理事)  
午前10時30分～午前12時 看護における危機介入 小島 操子 (聖隷クリストファー大学学長)  
午後1時～午後1時50分 手術部の安全 外 須美夫 (九大病院麻酔科教授、厚生省医療機器安全対策検討委員会)  
午後2時～午後2時50分 弁護士からみた看護記録 北澤 龍也 (北澤龍也法律事務所弁護士)  
午後3時～午後4時30分 諸外国の事故調査制度からみた死因究明制度 吉田 謙一 (東大医学部法医学教授)

参加申込締め切り：2010年7月26日

定数(280名)になり次第、登録受付を閉め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

### 担当事務局

国際予防医学リスクマネジメント連盟本部  
第1オフィス  
〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102  
(Tel/Fax) 03-3817-6770  
(電子メール) jsrmpm-office@umin.net

セミナーホームページ: <http://www.jsrmpm.org/PatSafe2009Summer/>